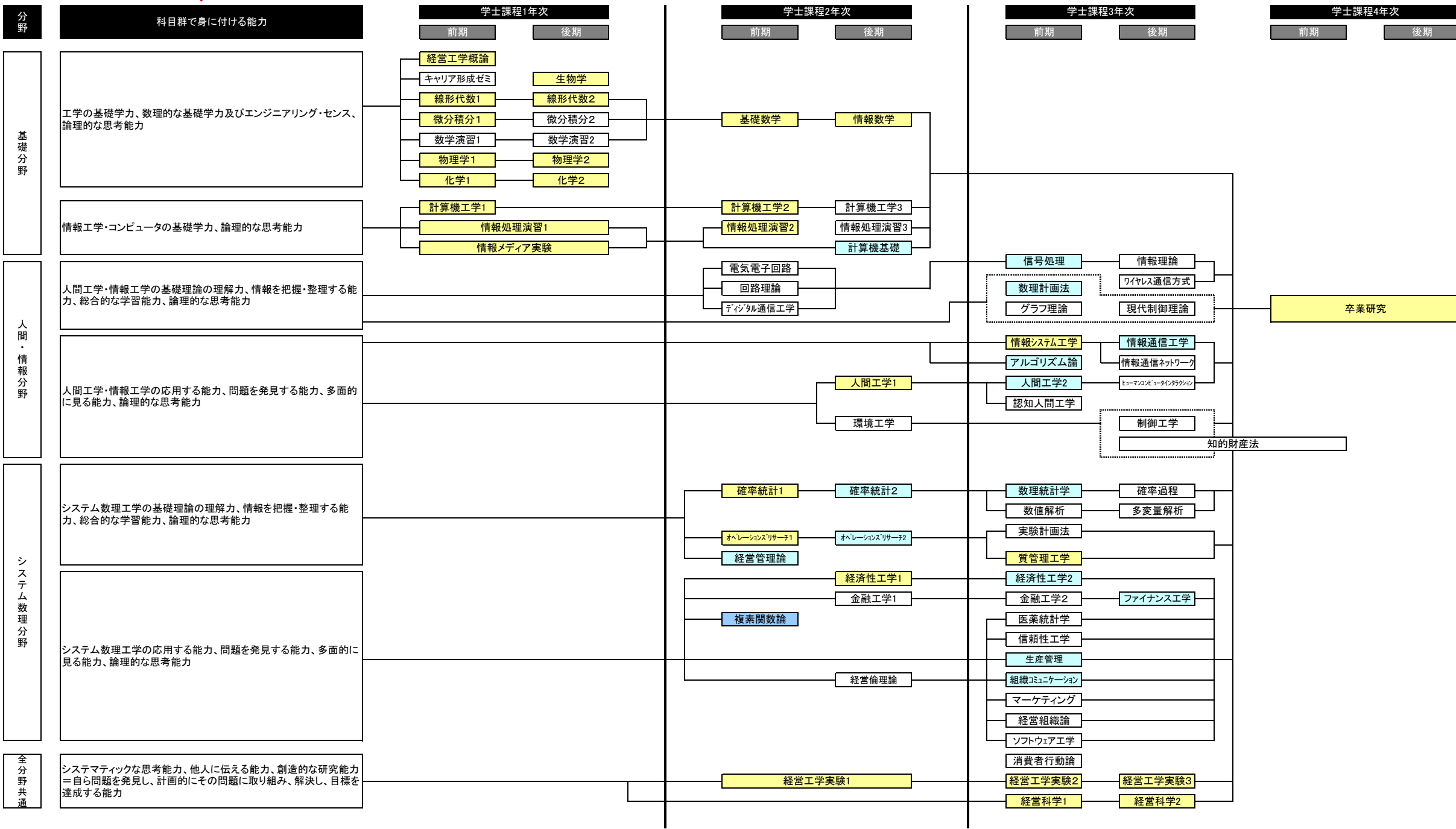


科目系統図

工学部第一部 経営工学科

人材育成等に関する目的  
 所定の期間在学し、「人間・情報・数学の基礎教育を柱に、社会の要求にフレキシブルに対応できる創造性」という教育理念、教育目的に沿って編成された授業科目を履修して所定の単位を修得し、次のような能力を身に付けた学生に対して卒業を認定し、学士(工学)の学位を授与する。  
 1. 経営工学において求められる教養と倫理観を修得している。  
 2. 人間・情報工学及びシステム数理工学の専門家としての能力を修得している。  
 3. 専門分野に関する知識と教養をもとに、国内外で活躍できる問題発見・解決能力を修得している。

カリキュラム・ポリシー  
 1. 「理学の普及」という建学の精神と「自然・人間・社会とこれらの調和的発展のための科学と技術の創造」という教育理念に基づいて、人間・情報工学とシステム数理工学分野の高度な専門知識を身に付けた創造性溢れる人材の育成を実現するための教育課程を編成する。  
 2. 真に実力を身に付けた学生のみを卒業させる「実力主義」の伝統を堅持し、厳格な教育課程実践する。  
 3. 段階的な知識の習得を支援するため、一般的素養を深めるための「一般科目」、各専門分野の基盤をなす「基礎科目」、専門家としての能力を養うための「専門科目」の3種類の授業科目を体系的に配置する。  
 4. 「一般科目」では、豊かな教養と正しい倫理観を養うために幅広い学習機会の提供に努める。  
 5. 「基礎科目」では、1年次より「基幹基礎科目」、「専門基礎科目」の授業科目を効果的に配置し、基礎学力を強化し、「専門科目」との接続を図る。  
 6. 「専門科目」では、講義の他に、多くの実験、実習、演習等の授業科目を重点的かつ効果的に組み合わせることで、自身の専門分野を深化させ、他の授業科目との関連や学問探求の方法学び、かつ人間の陶冶や問題発見・解決能力の育成を図る。  
 7. 自身の専攻分野を超えて幅広く関心のある科目を履修できるよう、他学部・他学科間の履修や大学院科目の先行履修を可能とし、学生の学習意欲の向上を図り、多様な学習ニーズに応える。



必修科目
  選択必修科目
  選択科目